

事業計画変更(承継)記入例

様式第11号の2

(承継) 【承継】とは、当初の農地転用計画の事業者と、今回の変更計画の事業者が異なる場合の申請。農地法5条の申請も必要となる。

農地転用事業計画変更承認申請書

年 月 日

沖縄県知事 殿

当初計画者氏名 宇留間 一

事業承継者氏名 宇留間 慧

下記のとおり事業計画を変更したいので承認されたく申請します。

1 申請人の住所等

区 分	住 所	氏 名	年 令	職 業
当初計画者	うるま市字具志川〇〇番地1	宇留間 一	66	会社員
事業承継者	うるま市字具志川〇〇番地1	宇留間 慧	32	自営業

2 当初の転用計画及び許可を受けた土地

転用目的	共同住宅				
権利の種類	所有権 賃借権・使用貸借権・その他 ()				
土地の所在	地番	面積	地 目	そ の 他	
			登記簿	現 況	
うるま市具志川上具志川原	〇番	350	畑	畑	
うるま市具志川上具志川原	△番	500	原野	畑	
計	850 m(田	m、畑	850 m、採草放牧地	m)	

3 許可年月日

平成 〇 年 〇 月 〇 日 (沖縄県指令農第 〇〇〇〇 号)

4 当初計画に従った事業実施状況

未実施

5 当初計画が遂行できなくなった理由

家庭の経済状況が悪化し建物が建てられなくなった

6 変更後の転用計画の緊急性及び必要性

土地の管理ができないので、資材置き場として管理してもらいたいため

7 変更後の転用計画

転用目的	資材置き場							
権利の種類	所有権・賃借権・使用貸借権・その他 ()							
工 事 計 画	第1期(4年 8月 1日～ 4年 8月 31日)				第2期(年 月 日～ 年 月 日)			
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積
土 地 造 成				950				m
建 築 物			m				m	
工 作 物	プレハブ	1	18					
合 計		1	18 m	950 m			m	m
資 金 計 画	総額 50万円 (自己資金50万円)							
取 水 排 水 計 画	排水は生じません。							
付 近 の 土 地 ・ 作 物 家 畜 等 の 被 害 防 除 施 設 の 概 要	転用することによって、付近の土地、農作物等に被害を与えないように万全の対策を講じます。万が一、被害を与えた場合には責任を持って対処します。							
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項	具志川上具志川原口番(雑種地、100m)も一体利用します。							

【事業継承者】は5条申請の譲受人

当初の転用許可指令書で確認

【必要書類 2・3】

登記事項証明書・公図にて土地の字名・地番・地目・面積を確認する。

記入漏れに注意

【必要書類4・5・6】

配置図・平面図・設置事業計画書の内容と一致させる。

【必要書類 9・10】

資金計画書・資金証明書と一致させる

【必要書類 2・裏面】

一体利用する土地の登記簿も提出。所有者が譲渡人・譲受人以外なら、使用同意書or契約書が必要となる。

沖縄県指令農第 号

上記申請のとおりに承認する。

年 月 日

沖 縄 県 知 事